「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時　　平成２８年６月１日（水）

　　　　　　　　　１３：５５～１５：３０

　　　　　　　　　　　　　　　　　　場所　　益田市立西益田小学校　６年生教室

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中庭

　　　　　　　　　　　　　　　　　　対象　　６年生３３名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　指導者　学級担任１名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　埋蔵文化財調査センター職員２名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　益田市教育委員会１名

１．主題　　　古代人の生活を知ろう～勾玉作り・古代衣装体験～

２．ねらい

　　○勾玉作り・古代衣装体験を通して，古代人の生活の様子に興味・関心を持つとともに，古代人の生活への理解を深める。

３．展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 |
| １３：５５１４：００１４：２５１５：１０１５：２５ | ○今日の学習の流れを確認しよう【学級担任】○益田市の歴史を知ろう（教室）【益田市教育委員会】○勾玉作りに挑戦しよう（中庭）【埋蔵文化財調査センター職員】①勾玉を作ろう。・作り方の説明・勾玉作り②古代衣装着用○学習のまとめ（教室）　【学級担任】　・感想発表 | ・講師の紹介をする。・学習の内容やねらいを説明する。・益田市の歴史についての話を聞き，地域の歴史に関心をもたせる。・遺物や視覚資料を活用して，当時の人々の生活の様子を想像できるようにする。・勾玉の説明をする。・勾玉の作り方から，古代人の苦労や工夫に気づかせ，古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等を考える。・安全に注意して活動するよう指示する。・勾玉が完成したら，勾玉，古代衣装を着用し全員で記念写真を撮る。・質問や感想を発表したり，感謝の気持ちを伝えたりする。・アンケートの記入は後日行う。 |

※準備物

学校・・・電子黒板，パソコン，書画カメラ，長机２台，ほうき，雑巾，水入れ，ブルーシート

　児童・・・汚れてもいい服（体操服），軍手，マスク（必要に応じて），筆記用具